

※黒文字は有料施設、黄土色は無料施設

美術館・ギャラリー情報等の詳細については、
下記☎TELにお問合せ下さい。

美術館・ギャラリーカレンダー（保存版）

施設名		3月	4月
松江市	島根県立八雲立つ風土記の丘 ☎0852-23-2485 休 火曜日（祝日の場合翌日） 時 9:00～17:00（入館は16:30まで）	4/28㊥～6/17㊥ 9:00～16:30 休館日：火曜日 【ガイダンス山代の郷】●入館無料 田植えや稲刈りで活躍した米作りの農具を展示。 3/10㊥～5/13㊥ 平成23年度風土記の丘の地内発掘調査速報展 平成23年の発掘調査で出土した資料を中心に展示。▼入館料／一般200円、大学生100円、高校生以下無料 3/10㊥ 14:00～16:00 第462回風土記の丘教室「八雲立つ風土記の丘の原点を語る」 今年は風土記の丘40周年風土記の丘の思い出展●参加費／資料代200円●事前申込不要●講師／川原和久氏・内田健雄氏・石見克己氏・松本雄氏	5/5㊥(祝) 10:00～15:00 こどもまつり ●参加無料（一部有料コーナーあり） 緑あふえる風土記の丘で遊びながら学びたい体験、古代衣装体験、軽食コーナーなどお楽しみイベント満載。 4/21㊥～5/13㊥ 第43回 日展 松江会場 ※5/1（火）は開館 多くの美術ファンに親しまれてきたわが国最大の総合美術館「日展」も今回で43回目。松江会場は、2006（平成18）年以來6年ぶり14回目となります。日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書の5部門における現代の日本美術界を代表する巨匠をはじめ、中堅、新進気鋭の作家による基本作品展と、島根、鳥取県出身、在住作家34人の作品をきむ302点を展示いたします。☎0852-32-3415 ▼料金／（当日券）一般・大学生1000円 小中高生500円 ※20名以上団体割引あり
	島根県立美術館 ☎0852-55-4700 休 火曜日、3/21（水）※3/20（火・祝）は開館 時 10:00～日没後30分 （展示室への入場は日没時刻まで）	2/24㊥～4/9㊥ ●「ザットプレザント」の「暮らしの手帖」(1954年発行の表紙原画) 世田谷美術館蔵 くらしとデザイン「暮らしの手帖」花森安治の世界 今も愛され続ける雑誌「暮らしの手帖」。創刊以來30年間編集長をつとめた花森安治は、雑誌づくりの全てを手がけ、広告のデザインやコピーの作成まで行う徹底した仕事ぶりで知られています。生誕100年を記念し、制作された作品の数々を雑誌づくりに込めた熱い思い、その魅力の全貌をご紹介します。 ▼料金／（当日券）一般1000円 大学生600円 小中高生300円 ※20名以上団体割引あり	
	モニュメントミュージアム 来待ストーン ☎0852-66-9050 休 毎週火曜日（祝日の場合翌日） 時 9:00～17:00	3/31㊥ 午前部10:00～ 午後部13:30～ 「新年度は自分で作った時計で!」簡単!楽しい!時計作り! 【陶芸展】●参加費用／2500円 ●申込締切日 3月26日（月）まで、定員各回20名 新年度は自分で作った壁掛け時計を飾りませんか?通常の体験では、作れない壁掛け時計を作る体験です。 （文字盤は粘土で作ります）小さなお子様でも作れますので、春休みの思い出作りにピッタリ。もちろん針などもついていますよ粘土で形成後は、焼き上がりまで陶芸展スタッフにお任せ下さい。焼き上がりは6月中旬予定です。	
出雲市	松江歴史館 ☎0852-32-1607 休 毎月第3木曜日 時 3月／8:30～17:00 4～5月／8:30～18:30 （入館受付は閉館30分前まで）	3/20㊥(祝) 10:00～16:00 陶芸絵付け体験(復原長屋) ●参加費／1000円 出雲かんべの里の作家・藤原国治氏による陶器絵付け体験。 3/25㊥ 10:00～12:00 親子[花も5]作り(復原長屋) ●参加費無料 秋の節句のお子[花も5]作りをって、食べよう! 対象小学生までの親子20組 （要予約、エプロンと三角巾を持参） 3/20㊥(祝)～5/6㊥ 企画展 松江藩士の息子画家になる。孫写真家になる。——ニューコーク、野口英世の親友 堀市郎とその父松山——【企画展示室】 激動の幕末を生きた松江藩士の孫が、その後の明治・大正時代をどう生きたのか、数々の初公開資料とともに紹介します。 ▼観覧料 一般(高校生以上)500円(800円) 小学生250円(400円) ※()内は基本展示とのセット料金 ※関連講演会(3/31㊥・4/7㊥)・ギャラリートーク(3/24㊥・4/8㊥・21㊥・5/3㊥(祝))	
	宍道湖グリーンパーク ☎0853-63-0787 FAX0853-63-0797 休 毎週火曜日（祝日の場合翌平日休）、12/27～31 ※臨時開館：1/13 時 9:30～17:00 ▼無料	2/22㊥～4/2㊥ 企画展「グリーンパークオスズメ!宍道湖の魅力」[宍道湖グリーンパーク] 毎年2月2日は「世界湿地の日」です。この湿地の日にちなみグリーンパークならではの「宍道湖の魅力」を紹介いたします。マガンのもーニングフライトや宍道湖の風景、そこを訪れる鳥の写真展示などのほか記念写真の撮影や簡単なクイズのコーナーもありますので、子どもから大人までみなさんでお楽しみいただけます。 3/4㊥ 10:00～15:00(最終受付14:00) しじみゲームをつくってあそぼう[宍道湖グリーンパーク] グリーンパークの野鳥観察会でも人気があるしじみオセロ携帯できるマジシジミゲームセットを作ろう。 ●定員／先着30名 ●参加費／いずれも100円 ※お申し込みは宍道湖グリーンパーク電話またはファックスにて。	3/11㊥ 10:00～12:00 バードウォッチングとかざみどりづくり[宍道湖グリーンパーク] 冬鳥たちの姿も少なくなってくるころですが、まだ間にあう?バードウォッチングと、かんたんにつくれる「かざみどり」づくりを楽しもう。●定員／申し込み先着20名
	宍道湖自然館ゴビウス ☎0853-63-7100 ※臨時開館：1/13 休 毎週火曜日（祝日の場合翌平日休）、12/27～31 時 9:30～17:00（最終入館16:30） ▼ 大人500円、小中高生200円、幼児無料	3/18㊥ 10:00～12:00 宍道湖の秘密[宍道湖自然館ゴビウス] 宍道湖の水はなぜしょっぱい?宍道湖だけに生きている生きものってなに? そんな宍道湖の不思議を調べてみましょう。 ●参加費／大人500円、小中高生260円 ●定員／申し込み先着20名	3/25㊥ 9:30～17:00 ゴビウス春まつり[宍道湖自然館ゴビウス] ●入園料：無料 ゴビウスでは日頃の感謝をこめてゴビウス館内1日無料開放いたします。当日は先着プレゼント、空くじなしの抽選会や地元団体等による物販もあります。また今年には出雲農林高校の移動動物園もやってきます。開催中の企画展もあわせてご覧ください。
安来市	安来観光交流プラザ 2階ギャラリー ☎0854-23-7667 休 12/31、1/1 時 8:30～22:00 （JR安来駅隣接）	3/17㊥～19㊥ 9:00～17:00（最終日は16:00まで） 春の書展[2階ギャラリー] 主催：安来書展会 ☎0854-22-2979	3/23㊥～26㊥ 9:30～19:00（最終日は12:00まで） 美術工芸品・掛軸・展示販売 [2階ギャラリー] 主催：新日本美術株式会社 美術工芸品・掛軸の展示販売
	和鋼博物館 ☎0854-23-2500 時 9:00～17:00（入場は16:30まで） 休 水曜日（祝日の場合は翌日）	4/14㊥～5/13㊥ 古代出雲の装飾付大刀 ～遥かなるいにしへの巧(わざ)と美(び)～[2階 第2展示室] 古墳時代の装飾付大刀の巧みと美に併せ、古代刀剣の復元製作の特集展示を行う。 ▼入館料／一般 500円(20名以上の団体は400円)、高校生 400円(20名以上の団体は300円)、中学生以下 無料 4/22㊥ ①古代出雲の装飾付大刀(仮) ●講師／松尾充晶氏(島根県教育庁文化財課) ②鞘師の語る装飾付大刀の魅力(仮) ●講師／高山一之氏(鞘師)	4/25㊥ 現地探訪 ※要申込 ●講師／足立克己氏(島根県立古代出雲歴史博物館学芸部長) 4/29㊥(祝)・5/3㊥(祝) ギャラリートーク ●講師／高岩俊文(和鋼博物館学芸員)
	足立美術館 ☎0854-28-7111 休 年中無休（新館のみ休館日あり） 時 4～9月/9:00～17:30 10～3月/9:00～17:00	3/1㊥～5/31㊥ 日本画の二大巨匠が激突! 横山大観VS竹内栖鳳 明治、大正、昭和と同じ時代に生き、1937年には第1回文化勲章をそって受章した二人の二大巨匠横山大観と竹内栖鳳。この二人の巨匠が描いた海図や浜辺の風景など、同じモチーフの作品を並べて展示いたします。特に、共に花鳥を描いた大作、大観の「紅葉」と栖鳳「雨晴」を特別に並べて展示するなど、見どころ満載な展覧会です。 ▼ 大人2200円/大学生1700円/高校生900円/小・中学生400円	
米子市	米子市美術館 ☎0859-34-2424 休 毎週水曜日、市展会期中は無休 時 10:00～18:00	3/4㊥～25㊥ 常設展Ⅲ「郷土の宝 ～大山～」[第2展示室] 収蔵品の中から、大山及び水など郷土の自然をテーマに展観。 ▼ 観覧料／一般310(260)円※()内は15名以上の団体料金 大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添1名含む)、及び米子市美術館後援会会員の方は無料 伊谷賢蔵《信書大山晩秋》1967年 油彩・カンヴァス	4/27㊥～5/5㊥(祝) 会期中無休 ●観覧無料 平成24年度 第52回 米子市美術展覧会(市展) 市民から公募した作品(洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻)を展示します。
	丸京庵市民ギャラリー ☎0859-31-0285 休 毎週火曜日 時 10:00～18:00 ▼入館料／無料	3/1㊥～5㊥ 第7回ビスターレ春の小品展 第15回絵巻を描く仲間たち展 第3回ネイチャーフォト教室生徒作品展 山陰YPC創立10周年記念作品展 第5水彩画を楽しく描く会 3/14㊥～19㊥ 3/28㊥～4/2㊥ 3/9㊥～12㊥ 3/21㊥～26㊥ ペアーレ中海洋画教室作品展 第18回チャーチル会・米子春の小品展 4/4㊥～9㊥ 4/11㊥～16㊥ 4/25㊥～30㊥(祝) 遠藤師夫絵画展 山陰YPC創立10周年記念作品展 第5水彩画を楽しく描く会 高田啓一写真展「あれから」	
	皆生温泉素鳳ふるさと館 ☎0859-34-2888 休 毎月第2・第4火曜日 時 9:00～17:00 ▼入館料／中学生以上250円 小学生以下無料	2/16㊥～4/8㊥ 素鳳コレクション 雛の思い出 ～春を喜び、女子の幸せを願う華やかな鑑賞会。 2/16㊥～4/8㊥ 企画展 旅館収蔵ひな人形とシマネRプロダクト新しいものづくり展 皆生温泉の各旅館が所蔵する雛人形とシマネのものづくり・燭台・石州和紙・木工芸・ブリザーブドフラワー～ 3/25㊥ ひなまつり「上方演芸の会in皆生温泉」～皆生温泉湯けり大使・林家笑丸と愉快な仲間たちパート3～ 11:00～14:30 [皆生温泉 米子市観光センター] 皆生温泉のかみかみによる「あこや」付「花道」(大抽選会)の振興品と富山県の内容。▼チケット1000円(入館料含む) 限定500枚	4/12㊥～6/10㊥ 素鳳コレクション こどもたち ～健やかなる成長を祝って～ 4/12㊥～5/6㊥ 企画展 大山焼×国造焼 うつわ展 ～鳥取県内の若手陶芸家～
境港市	コミュニティプラザ百花堂 ☎0859-35-3911 休 なし 時 8:30～22:00 ▼入館料／無料	3/2㊥～6㊥ 本池邦全 一画会展 3/16㊥～21㊥ 米子を描く 原晴夫 水彩画展 3/9㊥～14㊥ 本の学校 写真講座 3/23㊥～25㊥ 春の書作展 森田書道塾 森田米峰 4/6㊥～16㊥ 手づくり創作家具展	4/21㊥～25㊥ 徳田喜美子 手びねり展 4/28㊥～30㊥(祝) キリム展 品村
	海とくらしの史料館 ☎0859-44-2000 休 火曜日（祝祭日の場合は翌日） 時 9:30～17:00(入館受付は 16:30まで) ※12/29-30、1/2-3の間は開館10:00～15:00	2/22㊥～4/15㊥ ひな人形と日本人形展 [2階民具コーナー] 最近寄贈された7段飾りのひな人形を中心に、ひな祭りにあわせた日本式人形も展示します。▼入館料／大人400円 小中高・高100円 2/9㊥～3/7㊥ 妖怪道53次展【企画展示室】 水木しげる記念館より借用した「妖怪道53次」を史料館において初めて展示します。▼入館料／大人400円 小中高・高100円 3/10㊥～4/8㊥ 興家版画展「花模様」【企画展示室】 椿木興家版画集より、ヤブ椿の赤い花と梅の花のコントラストをお楽しみください。▼入館料／大人400円 小中高・高100円	4/18㊥～5/27㊥ 端午の節句展【2階民具コーナー】 出雲天神、倉吉天神、相模人形を展示いたします。▼入館料／大人400円 小中高・高100円
	大山自然歴史館 ☎0859-52-2327 休 年中無休（年末年始） 時 9:00～17:00 ▼入館料／無料	3/20㊥(祝)～4/15㊥ 大山の四季写真コンテスト作品展 最優秀賞・行長好友さん「大山遠望」 1995年から1997年の3年間にわたり、雑誌「アサヒカメラ」に写真とエッセイで連載されたシリーズ(「印籠カメラ」は、35mmコンパクトカメラで撮影されたもの。植田正治は日常気軽に持ち歩き、すぐに取り出してシャッターを押せることから、これらを「印籠カメラ」とユーモアを込めて呼び、この時期愛用したのです。当時コンパクトカメラの便利さを認めながらも、その機能に頼り、慣れしてしまうことを好まなかったのですが、それらを手にしてからは、散歩途中に出た風景や事物、そして自身の入院生活に至るまで、身構えてよく写真に収めているのです。今回の展覧会では、「印籠カメラ」のシリーズをエッセイとともに紹介し、1990年代に撮影された作品の数々もあわせて展示します。▼一般800円 高校・大学生500円 小学・中学生300円	
伯耆町	植田正治写真美術館 ☎0859-39-8000 休 毎週火曜日（祝祭日の場合は翌日）※5/1、2は開館 時 9:00～17:00（入館は開館30分前まで）	3/1㊥～6/3㊥ 植田正治の印籠カメラ写真展 1995年から1997年の3年間にわたり、雑誌「アサヒカメラ」に写真とエッセイで連載されたシリーズ(「印籠カメラ」は、35mmコンパクトカメラで撮影されたもの。植田正治は日常気軽に持ち歩き、すぐに取り出してシャッターを押せることから、これらを「印籠カメラ」とユーモアを込めて呼び、この時期愛用したのです。当時コンパクトカメラの便利さを認めながらも、その機能に頼り、慣れしてしまうことを好まなかったのですが、それらを手にしてからは、散歩途中に出た風景や事物、そして自身の入院生活に至るまで、身構えてよく写真に収めているのです。今回の展覧会では、「印籠カメラ」のシリーズをエッセイとともに紹介し、1990年代に撮影された作品の数々もあわせて展示します。▼一般800円 高校・大学生500円 小学・中学生300円	
南部町	とっとり花回廊 ☎0859-48-3030 休 年中無休（4～11月） 時 9:00～17:00（4～11月） 9:00～16:30（12～3月）	2/25㊥～3/4㊥ 米子洋さんの会展示会 【フラワードーム研修室】デンドロビウムやカトレアなど洋ラン150点の展示 2/25㊥～3/25㊥ いわたさいこ植物画展【ゆりの館ギャラリー】 地元の花画家・いわたさいこさんのボタニカルアート作品の展示	3/10㊥～18㊥ クリスマスローズ展【フラワードーム研修室】 八重咲きや黒色のものなど珍しいや原種などクリスマスローズ約150点の展示 4/7㊥～12㊥ 鳥取県・モンゴル中央果 交流の歩みパネル写真展【フラワードーム内】
	祐生会出いの館 ☎0859-66-4755 休 毎週火曜日 時 9:00～17:00 ▼入館料／一般300(240)円、高校大学生200(160)円、中学生以下無料 ※()内は15名以上の団体	2/2㊥～3/28㊥ 第13回 年賀状版画コンクール作品展 2/8㊥～5/7㊥ 建国から八十年一戦争を知らない世代に向けた満洲国資料展【緑水湖畔】 4/29㊥～6/20㊥ 島田俊夫展「塔の美」	2/12㊥～3/25㊥ 所蔵品展「佐武コレクション」 「足羽俊夫作品展」[日南町の地質と化石展] 佐武コレクションは、佐武林蔵氏が収集した近代絵画約15点と、パリで50年間芸術活動を続け、今年度の「り市の名譽賞を受賞した足羽俊夫画伯の絵画作品約20点を展示。さらに、日南町の地質や産出する化石、鉱石を展示します。▼一般200円、高校生100円、中学生以下は無料
	白鳳の里どんぐり館 ☎0859-56-6798 休 年中無休（臨時休館あり） 時 10:00～18:00 ▼入館無料 ●3月 稲倉里絵 作品展	伯耆古代の丘公園 ☎0859-56-6817 休 第2・4水曜日（祝祭日の場合翌日） 時 9:30～17:00（16:30受付終了） ●3月 花の水彩画とアレンジメント ●4月 外江陶芸展	日南町美術館 ☎0859-77-1113 休 毎週月曜日・年末年始（12/30-1/4）・祝日 時 8:30～17:00（最終入館16:30） （「暮らしの手帖」1世紀23号(1954年発行の表紙原画) 世田谷美術館蔵 くらしとデザイン「暮らしの手帖」花森安治の世界(2/24～4/9)の招待券をプレゼント! の招待券をプレゼント! 島根県立美術館 ご希望の方はハガキでseelへの感想などを添え、編集部まで。●応募締切＝3月20日（火・祝）